

第7回長崎国際医学生奨励賞授賞式を挙



長崎国際医学生奨励賞受賞者と長崎大学・セミパラチンスク医科大学関係者

9月6日（木）、医学部は、カザフスタン共和国のセミパラチンスク医科大学において、河野 茂医学部長、医歯薬学総合研究科の山下俊一教授、高村 昇准教授、同医科大学出身者のメイルマノフ・セリック助教、さらに第1回受賞者のアイヌル・アキルジャノワ客員研究員らの出席のもと、第7回長崎国際医学生奨励賞の授賞式を行いました。

授賞式では、セミパラチンスク医科大学の成績優秀な学生2名に河野医学部長から賞状と副賞の楯及び奨学金が授与されました。また、授賞式に先立ち、河野医学部長から長崎大学医学部創立150周年についての特別講義が行われ、多くの学生が熱心に聞き入っていました。今回の受賞者をはじめとする若い世代が、今後両大学の架け橋になることが期待されています。

なお、この賞は、1998年からセミパラチンスク医科大学の成績優秀者や苦学生などを対象に授与してきた「セミパラチンスク長崎医学賞」を、将来、同医科大学以外にもその対象者を拡大することを見据え、今回から名称を変更したものです。

（医歯薬学総合研究科学術協力課）